

すてきなおくりもの



おくりもの
すてきな





さむいさむいふゆのくにに、
とてもなかよしの
おとこのことおんなのこが
いました。
ふたりは、ゆきでつくられた
ゆきだるまでした。
おんなのこは、あかい
べれーぼうがおきにいりで、
とてもよくにあっていました。



あるひ、

つよいきたかぜがふいて、

おんなのこのぼうしが

とんでいってしまいました。



おきにいりのぼうしが
なくなってしまったので、
おんなのこはかなしくて、
しくしくなきました。
おとこのこが
おはなしをしても、
うたをうたっても、
おんなのこは
なきやみませんでした。



おんなのこのなみだは、

きれいなゆきの

けっしょうになつて、

はるのめがみさまのところまで、

とんでいきました。

そのけっしょうが

とてもうつくしかったので、

めがみさまは、

はるのはなをひとつ

おれいにとどけるようにと、

ことりにたのみました



ことりがもってきた
きれいなはるのはなをみて、
ゆきだるまたちは、
びっくりしました。
はるのはなは、
いいかおりがしました。



すてきな おはなを もらった
おんなのこは、
またえがおになりました。
おとこのこと おんなのこは、
みたことのない
はるのくにのことを おもって、
しあわせなきもちに
なりました。

おしまい。